

幌延深地層研究センターからのお知らせ

幌延深地層研究センターでは平成16年度調査研究計画に基き、幌延町内においてGPS観測、地質調査及び表層水理調査を行います。

1. GPS観測

幌延町周辺の地殻変動を把握するための、GPS^{*1}による観測を行っていますが、GPS観測を高い精度で行うために、4つの観測点(図-1)において、GPSを固定するための架台(図-2)を設置します。
 なお、GPS観測については各観測点にGPSを設置して、1回あたり3～4日程度の観測を行います。

^{*1}GPS: Global Positioning System; 人工衛星を用いた位置観測システム

設置・観測の期間(予定)

	5月	6月	7月	8月	9月	10月～
GPS架台設置		■				
GPS観測			■	■	■	■

(既設GPS)



図-2



図-1

2. 地質調査

5月17日より12月下旬までの予定で、幌延町内において、地層の重なり方や断層などの地質や地質構造を把握することを目的として調査を行います。調査内容としては、崖や河床の岩からこぶし大の岩石試料を採取し分析を行う予定です。



地質調査の例

3. 表層水理調査

5月20日より平成17年3月下旬の予定で河川の水質を調べるために幌延町北進地区の河川において採水や水質測定を行います。

お問い合わせはこちらへ！
 核燃料サイクル開発機構 幌延深地層研究センター
 〒098-3207 北海道天塩郡幌延町1番地8
 TEL:01632-5-2022 FAX:01632-5-2033